国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land ,Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お 知 ら せ

記者発表資料 配　布　日	令和元年５月２８日

■発表先：米子市政記者クラブ

『法勝寺川青木地区河川改修事業』が完成

～地域の長年の大きな課題である洪水被害を解消～

法勝寺川と小松谷川が合流する青木地区では、過去から度重なる洪水被害に見舞われており、当地区での河川改修は長年の大きな課題でした。

この課題を解消するため、平成２３年度から事業を進めてきました『法勝寺川青木地区河川改修事業』（背割堤の整備、堰の可動堰化及び河道掘削）がこの度完成しました。

本事業の完成により、法勝寺川からの戦後最大規模洪水（昭和３４年９月）による米子市街地の浸水被害の解消、及び過去から洪水被害に見舞われている法勝寺川と小松谷川が合流する米子市青木地区の浸水被害の大幅な軽減が可能となります。

つきましては、本事業の完成のためにご尽力を頂いた方々に感謝の意を表し、令和元年６月１日（土）に完成式を挙行する運びとなりましたのでお知らせします。

記

【法勝寺川青木地区河川改修事業完成式】

日　時：**令和元年６月１日（土）午前１０時００分～１１時００分**

場　所：**米子市立尚徳小学校（体育館）**
（鳥取県米子市榎原 1897　別紙「会場位置図」参照）

主　催：米子市、国土交通省日野川河川事務所

出席者：地元選出国会議員、鳥取県知事（代理）、流域市町村長、県議会議員、
市議会議員、地元関係者　等

内　容：別紙「式次第」参照
米子がいな太鼓（上演：尚徳子供連）
地元による本事業への「期待の言葉」　等

○問い合わせ先
国土交通省　中国地方整備局　日野川河川事務所
（技）副所長　大賀祥一（おおが よしかず）　（内線２０４）
総務課長（完成式に関する内容）　丸亀憲彦（まるがめ のりひこ）　（内線２１１）
調査設計課長（事業に関する内容）　武内慎太郎（たけうち しんたろう）　（内線３５１）
ＴＥＬ（０８５９）２７－５４８４　／　ＦＡＸ（０８５９）２７－２４３１
ホームページ　http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/

法勝寺川青木地区河川改修事業完成式 式次第

1．日時　令和元年6月1日（土）　午前10時00分～11時00分

2．式典会場　米子市立尚徳小学校（体育館）

3．主催　米子市、国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所

4．式次第

（1）アトラクション

（2）開式のことば

（3）挨拶

（4）来賓祝辞

（5）来賓紹介

（6）祝電披露

（7）期待の言葉

（8）工事報告

（9）万歳三唱

（10）閉式のことば

5．祝賀行事（完成式終了後）

くす玉開披

別紙

会場位置図

米子鬼太郎空港から車で約35分(約19Km)
米子市内(市役所)から車で約15分(約6km)

式典会場:尚徳小学校(体育館)付近図

地域の長年の大きな課題である洪水被害を解消！

『法勝寺川青木地区河川改修事業』

『法勝寺川青木地区河川改修事業』は洪水被害の解消を目的として以下工事を実施

- ●背水影響を軽減する「背割堤の整備」
- ●小松谷川の排水をスムーズにする「堰の可動堰化」
- ●河道の流下能力を拡大する「河道掘削の実施」

事業の効果

米子市街地への戦後最大規模の洪水による浸水被害が解消され、かつ小松谷川沿い（米子市青木地区）の浸水被害の大幅な軽減が可能となります。

戦後最大規模の洪水による米子市中心部の浸水被害の解消

法勝寺川の戦後最大規模の洪水（昭和３４年９月洪水）による米子市中心部の浸水被害が解消されます。

米子市青木地区の浸水被害の軽減

平成30年9月洪水（戦後第2位の規模の洪水）において、米子市青木地区の浸水被害が大幅に軽減されました。

H23.9洪水（過去最大の浸水区域）とH30.9洪水の浸水区域の比較

浸水被害の概要

発生年月	福市実績流量 (m³/s)	被害状況		
		床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	浸水面積 (ha)
平成23年9月（台風12号）	317	3	11	57
	排水ポンプ車出動			
平成30年9月（台風24号）	350	0	0	6
	排水ポンプ車出動無し			